

第4回自給農耕ゼミ（小金井）開催のお知らせ

二次案内

市民農園や都市農業をもっと広げたい、小金井でエディブル・ウェイ（食べられる道）を作ってみよう、エコミュージアムなまちづくり、雑穀や野菜の在来品種についてもっと知りたい、どのように幸せな暮らしを築くのかなどなど、家族農耕 farming をゆったりと語りあう会です。これからも学習会や栽培実践、読書会などを通し、共に学び合う場を共有しましょう。お気軽にご参加ください。

参加申込みをしてくださった方には当日の会場配布資料をメール添付でお送りします。来場をご希望の方には会場定員内で交通案内をお伝えします。

○ 第4回自給農耕ゼミ（小金井）

○ 日時：3月13日（日）14：00～15：30

○ 場所：小金井市中町カエルハウスおよびオンライン（zoom）（定員：会場15名、オンライン20名）

○ プログラム：話題：（仮）国連家族農業の10年

話者：関根佳恵さん（愛知学院大学）、（30分、質問30分、座談会30分）。

関根佳恵さんはアグリビジネスの操業実態について国内外で調査研究し、国連の世界食料保障委員会の報告書作成（2013）に関わり、小規模家族農業が伝統的な農法を継続することによる環境、社会、経済の持続可能性などについて普及啓発を続けている。

○ 協催：カエルハウス運営委員会、

NPO 自然文化誌研究会／植物と人々の博物館／雑穀街道普及会

○ 申込み連絡先：042-316-1511（カエルハウス運営委員会）または

office@katayamakaoru.net 会場参加費は300円（お茶、資料代）。

*このゼミの動画、話題資料などは、市民社会の自由、平等、友愛を基本原則として、互いに体験と知識など学び合う環境学習市民連合大学の下記サイトで一般公開します。

<http://www.milletimplic.net/university/civicuues.html>

*内容についてのご質問は kibi20kijin@yahoo.co.jp 木俣美樹男（企画室事務担当）

○ ZOOM の URL：URL：<https://us02web.zoom.us/j/89774126071>

ミーティング ID：897 7412 6071

環境学習市民連合大学は環境学習の理論と実践を普及啓発する目的で、ウェブサイトを作っています。主旨は、市民社会の自由、平等、友愛を基本原則として、自らが学び合う環境学習市民連合大学をリンク・ページとして、インター・ネット上で運営することです。ヨーロッパの12世紀ルネサンスの先駆けとなった原初の大学は学び合いたい人々の学習者組合でした。教師も学生も互いに学びの自由を守護し合い、共助していました。入学資格、試験、授業料、卒業資格はありません。どなたでも、学び合いたい人々が自由に集まるのです。今この時に、人生における学ぶ意味について改めて考え直したいです。この市民大学は任意無償提供の学習素材、任意寄付で維持します。この提案にご賛同の方々の参加（リンクなど）を広く求めます。よろしくご連絡をお願いします。最近の録画、話題資料メモは上記サイトにあります。